

発行日	令和4年4月28日
発行元	災害対策課
所属長	課長 森本 仁信
電話	06-6489-6165

防災対策情報便

防災



令和4年4月号

1 新型コロナウイルスのゴールデンウィーク **感染再拡大防止** を
お願いします。

感染防止策例

- 発熱・咳など体調が悪い場合は、帰省・旅行・イベントへの参加などの外出を控え、医療機関に電話のうえ受診してください。
- 特に帰省先や旅行先では、大人数での会食や大声での会話など、感染リスクの高い行動を避けてください。
- 飲食店では、短時間・少人数を基本に、認証店舗は同一テーブル4人以内、非認証店舗は同一グループ4人以内での飲食、会話の際はマスクの着用を徹底してください。
- 多数利用施設では、入場者の整理やマスク着用の周知、飛沫防止措置等の感染防止策を徹底してください。



2 シリーズ **～知っておこう！！災害のこと～**
さてここでクイズです！！



Q1 命を落とす可能性が100%近くに達する津波の高さはどれでしょう？

- ① 50cm ②1m ③2m

A1 正解は、②です。津波は普通の波と違い木やコンクリート、鉄筋などの危険なものが含まれているため50cmでも非常に危険です。さらに高さが1mになると致死率は100%近くに達します。

Q2 あなたが外にいて、大地震が起きた場合、一番正しい避難場所は？

- ① コンビニエンスストア ②ガソリンスタンド ③交番

A2 正解は、②です。危険物を取り扱うガソリンスタンドを建設するためには、消防法による厳しい建築基準をクリアしなければなりません。したがって、一般の建物より耐震性・耐火性に優れた構造となっています。

3 マイ避難カード作りませんか？

「マイ避難カード」とは、一人ひとりができる風水害への備えとして、「いつ」(避難のタイミング)、「どこへ」(避難先)、「どのように」(避難する方法)などを事前に考えておき、カードにまとめたものです。

災害が発生したことを日頃から意識し、家族で災害発生後の行動を共有することでよりスムーズな避難行動が可能となります。

どのような情報源で？

- ・ 尼崎市防災ネット、市のホームページ・LINE・Twitter・FacebookなどのSNS

いつ(どのような状況になれば)？

- ・ 避難情報「警戒レベル」(例えば、警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたときなど)

どこに？

- ・ 津波等一時避難場所など家族内で決めた安全確保ができる場所

どのように？

- ・ 避難場所までの経路や移動手段などを決めておく



たとえば・・・

マイ避難カード		メモ
災害の種類	洪水	<ul style="list-style-type: none"> ●自宅が浸水想定区域(1~2m) ●子どもとの避難は時間がかかるので、警戒レベル4「避難指示」を待たずに避難!
名前	尼崎 太郎	
確認!	判断材料の入手 (自宅付近の何が危険? 大雨や台風のときに何を確認する?) 避難情報(テレビ・尼崎市防災ネットから) 指定河川洪水予報(気象庁ホームページから)	
いつ?	逃げるとき (何がどうなったら逃げる?) 警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたとき 猪名川の洪水情報が発令されたとき(緊急速報メールから)	
どこへ?	避難先 (どこに? どのルートで?) 昼(明るいとき) ●●小学校 ----- 夜(暗いとき) 自宅の3階	
どのように?	避難する方法 (誰と? 歩いて? 車で?) 昼(明るいとき) 家族で歩いて避難(河川沿いの道は通らない) ----- 夜(暗いとき) 家族全員自宅の3階へ待避	

尼崎市 マイ避難カード

検索



4 ご存知ですか？災害時に活躍します！！

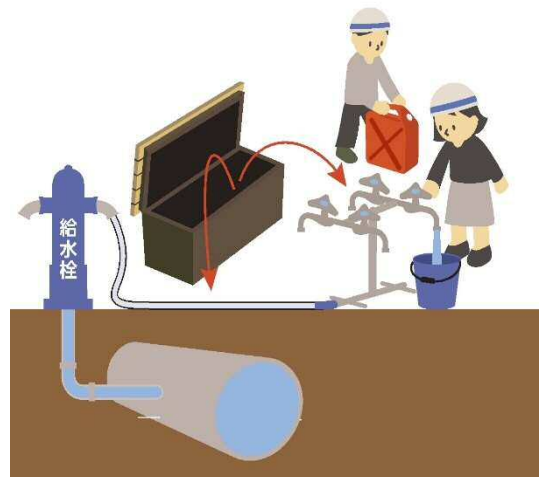
生活の中にある身近なものが災害時には、安心・安全のための設備に変身します。日頃から家族で災害に対する心構えを共有し、リスクコミュニケーションを学ぶ機会となります。

かまどベンチ



公園などで見かけるベンチも災害時には炊き出しなどの調理器具として様変わりします。

応急給水栓



応急給水栓は、地震などの大規模災害が発生し水道管の破裂等で水道が利用できない状況になった場合を想定して設置されているものです。

応急給水栓へ繋がる水道管は、一般的な水道管よりも耐震性に優れており、大規模災害が発生した場合には水を供給する施設になります。

注目!

災害発生直後には、飲料水など生活に必要な物資が入手しにくい状況が想定されます。まずは飲料水や食料など(最低3日分、出来れば1週間分)を日頃から備蓄することで「自助」を心がけましょう！！

尼崎市の応急給水拠点

青色

・ 浄水場

赤色

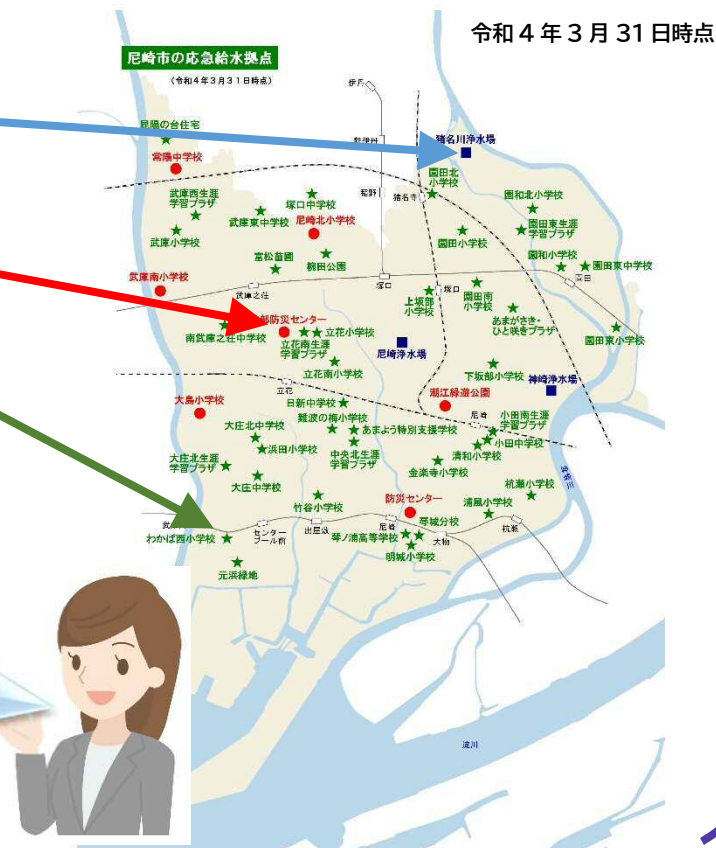
・ 耐震性緊急貯水槽

緑色

・ 応急給水栓

尼崎市には全部で52か所の応急給水拠点がありますよ。

応急給水拠点にお越しの際は、水を入れる容器(ポリタンクやペットボトルなど)をご持参ください。



電源供給車の活躍

トヨタカローラ神戸株式会社と、災害発生時等における PHV などの「電源供給車」や「感染症対策車両」を提供いただく協定を締結しています。

また、ネットヨタ神戸株式会社とも PHV などの「電源供給車」を提供いただく協定を締結しています。



電源供給車のイメージ

(トヨタ自動車 WEB サイトより引用)



電源供給車のイメージ

尼崎市撮影